植田では、3種目！

10月24日に、自宅庭のマグワの木にカミキリ虫が…ゴマダラカミキリと似ていますがちがいます。

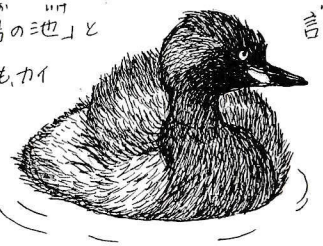
おおばこ　植田町の自然探し・176 2019.12.11

鳥（カイツブリ）の池…。

11月3日、植田校区文化祭ステージでの民舞に、「鳥の湖」が。鳥とは、カイツブリの事です。そんな鳥ニカイツブリ、は、植田の調整池でも暮らしている、ここでは身近な水鳥です。

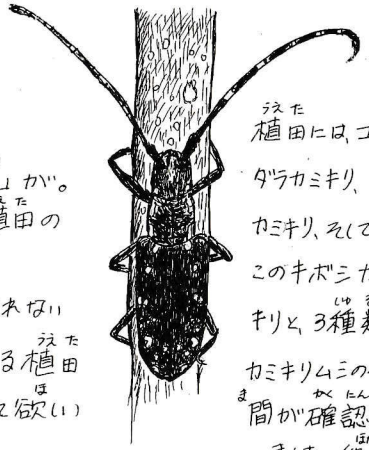
どなたか、「鳥の池」とかな？これから5も、カイツブリが住める植田の池であって欲しいです。

言う歌を作ってくれない



カイツブリ

毎年子育ての様子も見られます



キボシカミキリ

植田には、ゴマダラカミキリ、クワカミキリ、そして、このキボシカミキリと、3種類のカミキリムシの仲間が確認されました。他にもいるかな？

サデクサ

ソバと同じ、タデ科の仲間です

Noriko M.

サデクサを発見しました。

池の一つに、前からあった、と思うタデ科植物です。最初は、良く感じが似ているママコノシリヌグイだ、と思っていましたが、それにしては細長い葉っぱが気になっていました。ある日、ネット検索などで、「もしかして、サデクサかな？」と思い、先号No.175でミカワオサムシだと教えて頂いた瀧崎吉伸さんに問い合わせたら、やはりサデクサで良いそうです…。まだまだ、植田の自然には、知らない事がありますね!!

今シーズンの冬はどうなる？～生物暦

かんさつ種／年	2014	2015	2016	2017	2018	2019
ジョウビタキ初認	10/24	10/22	10/23	10/24	11/2	10/24
ツグミ初認	11/19	11/15	11/4	11/20（声のみ）	11/22	11/13
ヤブツバキ開花	11/14	11/11	11/29	11/21	11/22	11/18

今シーズンの、初確認の植田のジョウビタキは、可愛くて、元気一杯な女の子（雌）でした！ツグミも現れました。

さて、今シーズンの冬も、暖冬となってしまうのでしょうか？暖かいのは過ごしやすいけれど、気候変動や温暖化の事を思うと心配です。

今年は多かったです

イシミカワ

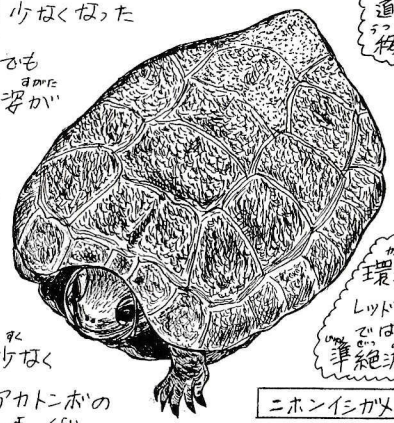
きれいな、青い実

実はこれもタデ科！

うれしかった出会い!!!どうか生き続けて!!!

11月7日、ご近所巡りの中、道路の真ん中にポツン、と一頭のカメが。近付くと、ミシシッピアカミミガメではなく、この頃少なくなったニホンイシガメでした！20年ほど前には、植田でも沢山のニホンイシガメの子どもが、道路を渡る姿がありましたが、今は外来種ミシシッピアカミミガメの勢力に追われてか、見る事が無いのが気がかりです。何とか生き続けて欲しいです。

道の隅に移しました。

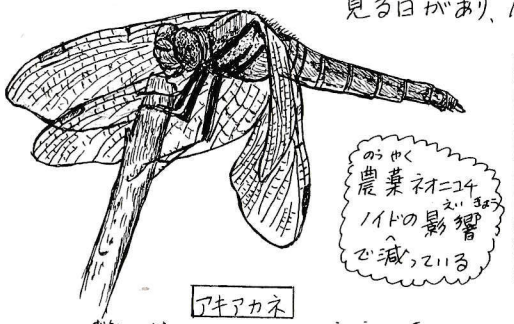


ニホンイシガメ

環境省レッドリスト2018では準絶滅危惧（NT）

アキアカネ、今年は少し多い…。

20年前は、普通にいたのに、今ではすっかり少なくなった生物の一つに、アキアカネを始めとするアカトンボの仲間がいます。この頃は2～3頭会えれば良い位にまでなってしまっていますが、今年はかって程ではないですが、チラホラアキアカネを見る日があり、11月7日には述べ12頭見ました！



アキアカネ

農薬ネオニコチノイドの影響で減っている

しかし、以前は庭の物干しに普通に来ていた状態を思うと安心は出来ません。来年も様子を気を付けて見ていきます。

これから5も、自然を見続けて行きます

発行：牧野　紀子（もり～ゆ）
豊橋市植田町字南柄沢４３－２
http://romendensya.cocolog-nifty.com/2/
⇓
ブログ新しいアドレスです！
http://morigaiisutekisizen.hatenablog.com